

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書【コロナ対策版】

制作団体名	公益財団法人日本オペラ振興会
公演団体名	藤原歌劇団

内容

このオペラは学校を舞台としており学校公演として真に臨場感のあるストーリーです。

ワークショップの児童、生徒さんの参加内容は以下の通りです。

- ①歌唱クラス（学校の生徒役、参加人数10人～20人）
- ②ダンスクラス（宇宙人グロポリンクス役、参加人数8人程度）

① 歌唱クラス

学校から参加する生徒さんは劇中で歌手の先生役と一緒にスクールバスの子ども達を助けに行く場面でご参加頂きます。ワークショップで指揮者、ピアニストによる歌唱指導を受けて頂いた後、演出助手による演技の立ち稽古となります。子ども達の歌や演技が宇宙人グロポリンクスを退治できるという気持ちを込めて練習していたれば公演に参加する意識を高めるだけでなく、公演の成功及び感動を実感していただけます。

② ダンスクラス

参加していただく宇宙人グロポリンクス役は宇宙人登場シーンで参加します。プロの振り付け家の稽古により動く事の喜びを実感し、自然で無理のない演技を体感していただけます。

タイムスケジュール（標準）

全体2時間程度《参加内容により変動します》－

- 1. 準備／説明（歌唱・ダンス合同）20分
- 2. ①歌唱クラス：音楽稽古[30分]→立ち稽古[50分]
②ダンスクラス：振り付け稽古[80分]
- 3. 成果発表会（合同練習）[20分]

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください

最大6名

指揮者1名／振付指導者1名／演出助手1名／ピアニスト1名／制作2名

（各校の参加内容によって派遣者数が変動致します。）

学校における事前指導

- ② -1 歌唱クラス参加：参加する歌唱部分の暗譜をお願いしております。
- ③ -2 ダンスクラス参加：音源または動画による事前練習をお願いしております。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書【コロナ対策版】

制作団体名	公益財団法人日本オペラ振興会
公演団体名	藤原歌劇団

演目	
オペラ「助けて、助けて、宇宙人がやってきた！」	
全1幕 日本語上演	
ジャン・カルロ・メノッティ (Gian Carlo Menotti) 作曲	
演出：岩田達宗	美術：島次郎
照明：稲葉直人	振付：鷲田実土里
衣裳：増田恵美	音響：寺部和貴
公演時間(1 時間 30 分)	

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください
出演者：20名 (指揮、歌手、ダンサー、ピアニスト、ヴァイオリニスト)
舞台スタッフ：17名 制作スタッフ2名
合計：39名

タイムスケジュール (標準)					
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
8時30分～9時	到着後～12時	13時30分～15時	10～15分	15時～16時	16時
☆仕込みに並行して10:30頃から60分程度、ワークショップで練習した場面の最終リハーサルを行います。					
(リハーサルの所要時間は、参加シーンによって異なります)					

実施校への協力依頼人員
荷物の搬入・搬出時に10～15名程度、運搬のお手伝いをお願いします。
(朝は8:00～9:00の間、夕方は15:30～17:00頃)
条件にもよりますが、体育館が建物2階以上の場合は、更なるご協力を頂く場合がございます。

演目解説

タイトル：オペラ「助けて、助けて、宇宙人がやってきた！」全1幕日本語上演
作曲：ジャン・カルロ・メノッティ (Gian Carlo Menotti)

～ものがたり～

春休みが終わり、スクールバスに乗ったこども達が学校に向かっている途中、バスが故障し、止まってしまう。そこへ、光りを放つエイリアンが突然襲いかかってくる。バスの運転手トニーは警笛を鳴らすとエイリアンを追っ払うことができた。エイリアンが“アコースティックの音楽”に弱いことを知ったトニーは、こども達に学校で使用する楽器を持っているかを尋ねるとヴァイオリンを持っていたエミリーは「私がゆくわ！」と学校へ助けを求めに向かう…。一方学校で、校長のストーン先生はこども達が来ないと心配している。音楽のユタポーバ先生は、こども達が春休みに楽器を持ち帰らなかったと、校長先生に嘆いた。するとエイリアンが突如現れ、校長先生は襲われてしまう。先生たちは楽器を鳴らし、やっとの思いでエイリアンを撃退し、やって来ないこども達を助けるため学校を飛び出す。さて、こども達、先生達、エミリーの行方は、一体どうなるのでしょうか？

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

児童、生徒が舞台上で公演に参加できる場面として合唱で3シーン及びダンスで3シーンの合計6シーンをご用意しております。

生徒さん達の参加内容は以下の通りです。

- ・合唱①：学校の生徒役子ども達 10人以内
- ・合唱②：全校生徒で校歌を歌って参加
- ・合唱③：学校の生徒役の子ども達 10人以内
- ・ダンス①：宇宙人役（宇宙人襲来）8人
- ・ダンス②：宇宙人役（宇宙人喜びの踊り）8人
- ・ダンス③：宇宙人役（エミリーと友達になりたい宇宙人）8人

ワークショップで、プロの指揮者、プロのピアニストによる歌唱練習、プロのダンサーの振り付けによる動きの練習、プロの演出助手による演技の稽古を分かりやすく丁寧に指導致します。本番では、プロのキャスト達と共演して頂きます。

コロナ対策の提案

- ・コロナ対策の為、ステージから客席最前部の距離を5m近く取るように変更しました。
- ・合唱①は密を避けるために実施しない。
- ・学校生徒は参加の際、マスクの着用も可能。
- ・密を避けるため、各シーンの参加人数を減らすことも可能。
- ・客席内へ演者が通過する演出のとりやめ。
- ・公演関係者は訪問前にPCR検査の実施。

児童生徒とのふれあい

公演終了後に代表の児童生徒さん達との交流の場を設けております。プロの芸術家である指揮者やオペラ歌手とこの公演についての質疑応答を行うほか、音楽以外についても意見交換をすることが可能です。また、ご希望がございましたら舞台の設営、撤去作業の際、安全に考慮しつつ、児童生徒に見学していただくほか、舞台や舞台裏がどのように出来ているかなどについて説明を行います。